

平成30年度 射水 まち×福祉 共創ラボ 講演会 アンケート結果（8月8日実施）

1 今回の講演会の内容はいかがでしたか？

- | | | |
|-----------------|-----|---------|
| 1. 大変参考になった | 39人 | |
| 2. 参考になった | 21人 | |
| 3. あまり参考にならなかった | 0人 | |
| 4. 参考にならなかった | 0人 | 記入なし 0人 |

2 今後の事業や取組につなげていく気付きやアイデア等が得られましたか？

- | | | |
|------------|-----|---------|
| 1. 得られた | 53人 | |
| 2. 得られなかった | 4人 | 記入なし 3人 |

3 今後もこうしたセミナーに参加したいですか。

- | | | |
|--------|-----|---------|
| 1. はい | 60人 | |
| 2. いいえ | 0人 | 記入なし 0人 |

※ 1又は2を選択した理由や内容等をご記入ください。（抜粋）

- ・今後の福祉の方向性への参考となった。
- ・災害支援までに踏み込んで人とのつながりを実践しており無限の可能性を感じた。
- ・自分の町に子供や高齢者、障害のある方、地域の方、外国の方が集える場所があるかの理事長さんの問いにいかに関心を持ったとしてもその存在を知らないという事、知識不足だと感じられた。
- ・地域全体で支える。生きがいを見出せる。参加することで幸せになる。個々が役割を持つことで健康になれる。
- ・これまでなかったものや新しい考えをもって創りあげていくには大変な努力も必要だが、考え方の転換や協力、まきこみながら、楽しみながらすすめることができると思った。
- ・定年で雇用延長していますが、事業だけでなく個人の生き方も考えるよい機会となりました。
- ・具体的なアイデアに繋がらないが、何か自分達世代がすべき方向性が少し理解できたと思う。
- ・具体的な地域創生が理解できた。
- ・地域との繋がりは福祉において重要であり、取り組みたい課題である。センターを地域住民に開放していきたい。特に子供を受け入れていきたい（受験勉強の場所の提供など）
- ・ごちゃまでの施設（まち）を立ち上げるさいの、垣根を越えさせるためのノウハウをもう少し詳しくきいてみたかったです。

- ・苑自体の交流（職員）が少ない事を疑問に思っていた。次回委員会活動において言葉のキャッチボールができるような会を開こうとしていたので自信を持った。
- ・人との関わりの大切さを実感しました。縦割り福祉に危機感を持ち、地域の拠点としてのあり方と法人理念の再認識が必要だと思った。
- ・よろこびや幸せは伝染するという思いを大切に、地域の繋がりを広め深めていけるようどんどん挑戦していきたい。まずは自分自身が生きがいを感じられるように！
- ・“やる理由探しや一歩前へ出て進む”というポジティブな姿勢を持って事業や取り組む事を行っていきたいと思いました。
- ・マズローの6段階、自分も人の幸せを考えていると思い直しました。雄谷氏の話聞き自分もなにかできないかと考えました。人生の目標を考えて100歳時代を生きたいし地域の方がそう考えられるように伝えていきたいです。
- ・できない理由ではなくできる理由を探す。
- ・内容がとにかくすごすぎた。
- ・既成事実や固定観念にとらわれることなく自由な発想をもって取り組むことが大切かと感じました。
- ・私の住む地域に誰でも集えるようなサロンがないので是非作れたらと思います。（ひとりではできないので周りの人を巻き込んで協力してもらえよう努力していきます。）
- ・再開発地区での地区住民との協力。愛し続けることの町づくり！！
- ・まずは射水市が「生涯活躍のまち」の意向を示す必要があると感じます。
- ・ごちゃまぜというキーワードにひかれました。
- ・施設運営の方向を決めるのはまずはやってみる。みんなでやれば見えてくるということが理解できた。
- ・個人中心→地域中心にすること、ごちゃまぜ等の多様性を持たせることが新たな創造を生み出すことが理解できた。地域を巻き込むことを意識して事業を行っていきたい。

4 今後どのような講演及びセミナーに参加したいですか。（抜粋）

- ・“福祉×〇〇について 〇〇＝まち、商業、農業、”
- ・ICT化について
- ・今回と同様なもので良い。
- ・地域の社会資源のさまざまな取り組みの情報を冊子ではなく講演で教えて頂きたい。
- ・“まちづくり”の為の住民や福祉関係者だけでなく企業人も含めて自分たちのできることから話し合える場とそれをサポートして下さる講師の方々を招いた勉強会。
- ・まちづくりにおける自己啓発。
- ・どんな講演でも参加したいです。
- ・今日のような発展している所の取り組みをぜひまた聞きたい。
- ・今日のようなセミナー。

- ・こういった先進事例を学びたい。
- ・ソーシャルワークの手法。
- ・自治会運営について。地域コミュニティを発展させられる方法について。
- ・地域包括センターに関するセミナー
- ・今度は若者にも目を向けたセミナーがいいと思います！
- ・地域づくりに関するもの。

5 自由記入欄 (抜粋)

- ・貴重な時間をありがとうございました。
- ・小・中・高校生を対象とした企画があればなお良いのではないかな。
- ・射水市もごちゃまぜになってほしいと思います。新湊、小杉、大門、大島、下村。
- ・地域支え合い事業はまさにごちゃまぜ。地域住民が支え合いお互いに幸せになれる事を感じました。理事長さんの楽しんで事業を取り組んでおられる姿が印象的でした。パワーを頂きました。ありがとうございました。
- ・ごちゃまぜならではの問題などもあると思うがそういった負の面も知りたかった。
- ・「共創ラボ」おもしろいです。行政と一緒に考えてみたい。話し合い、意見交換から。
- ・内容を見て参加したい。
- ・講演前にどのような事業を展開している方なのか、施設の概要等を聞いてからの方が話の内容に入りやすかったと思います。(プロフィール等の説明があった方がよかった)
- ・ここまで進められた佛子園雄谷さんはすばらしい方だと思います。

6 あなたについて教えてください。

《所属の団体等》複数回答あり

- | | | |
|-----------|-----|---------|
| 1. 社会福祉法人 | 31人 | |
| 2. 株式会社 | 4人 | |
| 3. NPO法人 | 7人 | |
| 4. その他 | 8人 | |
| 5. 市職員 | 9人 | 記入なし 2人 |